

# まちあるきワークショップレポート

～館林の未来を考えよう！～

館林市では館林駅東側のまちの将来像を話し合い、まちづくりの方向性を示す未来ビジョンの策定を目指す取り組みを進めています。

本取組みの一環で、2024年7月23日(火)に初回のワークショップを開催し、館林のまちづくりに関心のある市民や近隣地域の方、高校生など約40名の皆さんにご参加いただきました。

前半は3つのエリアに分かれてまち歩きを行い、後半は市民センターでまち歩きを通して訪れた場所や見つけた空間を振り返り、「この場がこうなってほしい」「この空き家/空き地を再生したい」といった意見を出し合って3つのエリアの未来アイデアマップを作成し、最後に発表を行いました。

## まち歩きの様子



## 各エリアのアイデア・意見

### ①市民センターエリア

- 市民センターを若者や建築ファンにPR
  - ・若い世代に建物の魅力やカフェなどまだ知られてないので、SNSで発信して知ってもらい、イベントを定期的で開催して来てもらう
  - ・建築ファンをターゲットにしたグッズやフォトスポット
- 市民センター内や周辺エリアにお店を増やす
  - ・カフェやクレープ屋、ラーメン屋など若者が気軽に入れるお店やランチができるお店を増やす

### ②駅東口周辺エリア

- 学生が集まれる場をつくる  
学生の学生による学生のためのカフェ・学生のためのキャリア塾
- ニッチ・目的性のあるエリア  
空き店舗や空き地を利用した角打・銭湯・ビニールハウスサウナ
- 駅前通りの裏側を盛り上げる  
駐車場でドライブインシアター・倉庫を利用したコンサートホール・竜の井横丁計画・図書館機能のある複合施設等

### ③歴史的建造物エリア

- 市民が集まれる場をつくる  
市民センター分室や空き店舗を活用して、若い世代が集まりやすいお洒落なカフェやレストランにする
- 観光客が訪れる場  
旧二業見番などの歴史的建造物を活用し、インバウンド向けの宿泊施設にする

## 市民センター講堂でのワークショップの様子



## 参加者の声

- ・学生や若い世代の視点での考えが聞けてよい機会だった
- ・まち歩きをして実際に意見を出し合う場が新鮮だった
- ・参加者の様々な話が聞けておもしろかった
- ・館林について新たな発見ができた
- ・暑かったので、次回は秋に開催してほしい

お暑い中ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！  
次回のワークショップは2024年10月下旬ごろに開催予定です。  
今回出たアイデアをベースに課題を整理し、取り組むべきまちづくりのテーマを考える予定です。